電気を選ぶ 未来を創る

問エネルギー政策課 エネルギー政策係（TEL64-1545）

みやまスマートエネルギー株式会社
▶みやま市瀬高町小川15-1
▶TEL63-2132

市は2021年8月、2050年までに温室効果ガス排出量の実質ゼロを目指す「ゼロカーボンシティみやま」を宣言しました。市が出資する第3セクターとして2015年3月に誕生したみやまスマートエネルギー株式会社（以下「みやまSE」）とともに、エネルギーの地産地消による経済循環を掲げ、域内の脱炭素に積極的に取り組んでいます。

脱炭素に向けた、市とみやまSEの持続可能なまちづくりのための取り組みを紹介します。

❶ エネルギーの地産地消で経済を循環

市内で発電された再生可能エネルギーをみやまSEが市内の事業者や個人に売買することで、市外に流出していた電気料金が市内で留まるようになり、雇用や地域経済の循環を生み出すようになりました。

その循環を見える化するため、市と連携して電気の利用料に応じたデジタル地域通貨の付与を開始。1kwhあたり0.15コインが付与され、たまったコインは1コイン＝1円として市内の加盟店で利用できます。

電気を生み出す ▶ 電気を使う ▶ コインが付与 ▶ 市内のお店でお買い物

❷ 啓発の取り組み

みやまSEは市の出前講座や中小事業者向けの「省エネセミナー」、小学生向けの副教材作成にも携わり、市の取り組みを知ってもらうとともに、郷土愛を育む活動にも取り組んでいます。

レストラン型コミュニティスペース「さくらテラス」では、みやまの特産品をふんだんに使ったランチプレートの提供や市外の人向けのツアーにも参加するなど、市の魅力発信を行っています。

▲さくらテラス

❸ 脱炭素への取り組み

市役所と図書館、消防本部では、みやまSEが提供する「再エネプラン」を利用することで市内のメガソーラーから生み出された環境価値を使用し、二酸化炭素排出量「実質ゼロ」を達成しています。

みやまSEでは2024年1月から、有明ひまわりセンターのごみ焼却により発電した電力の買い取りを開始。ごみを焼却する際に発生した電気を域内で取り扱うことで、経済循環や脱炭素を推進していきます。

今、社会では、単に安さだけではなく人や社会、地球環境、地域に配慮した消費行動が求められています。私たちの日々の消費行動が、雇用や環境問題などの課題を解決する取り組みにつながります。電気を選ぶこともその一つ。安心して暮らせるみやま市を次世代に残すため、今の自分にできることから始めませんか。

ワンヘルスの大切さを伝えたい
山門高等学校 OneヘルスクラブのOneヘルスクラブの挑戦

その3

山門高校の「Oneヘルスクラブ」は、ニホンウナギの保護をきっかけとして、そのサンクチュアリ（保護区）づくり、そして持続可能な自然環境につなげる広葉樹の森「飯江川上流100年の森」づくりに取り組んでいます。

2月号では、飯江川上流の竹林を広葉樹の森にし、多様性のある豊かな里山を取り戻すための取り組みについてお伝えしました。

最終回となる今月は、その活動の成果を広め、次世代に引き継いでいく取り組みについてリポートします。

山門高校Oneヘルスクラブでは、ウナギの放流や河川山林の調査に加え、広葉樹の生育を阻害する竹の伐採などに汗を流しています。活動を通して生徒たちが気づいたのは、「人間の都合や経済事情のために、生物の多様性や自然本来の生命循環、里山の豊かさが損なわれた」ということ。また「100年の森」を掲げたからこそ感じた、ワンヘルスを次世代へと伝えていく大切さでした。クラブでは、活動報告の機会を捉え、生徒たちがデータに基づき実感を込めて伝えています。

昨年12月に行われた福岡県主催の「知事といきいきトーク」でも、パワーポイントを操作しながら、服部知事や松嶋市長をはじめ、商工業、農林漁業の代表者など、ワンヘルスに取り組む方々の前で活動の成果を発表し、意見交換を行いました。

『生きものを支え　生きものに支えられる幸せを共感できる社会を目指して』。福岡県生物多様性戦略にはこう書かれています。生態系の健全性は、家畜なども含めたすべての動物と人の健康にもつながっています。これがワンヘルスの理念です。このことが安全で豊かなみやま市づくりにつながっていくと思います」と、生徒たちはワンヘルスの大切さについて力を込めて語り、会場からは大きな拍手が送られました。

自然本来の力を取り戻し、それを次の世代へ引き継いでいくには、非常に長い時間を要します。10年先、100年先を見据えた人づくり、環境づくりを目指すワンヘルスの取り組みは、100年先の豊かなみやま市への礎なのです。

OneヘルスクラブからワンヘルスのOneヘルスクラブは今後も、市内の様々な団体や人とつながりながら活動を進め、発信していくことにしています。

「知事といきいきトーク」での成果発表